

- 1 二酸化炭素と石灰水が反応したときに生成される、白い沈殿物となる物質を何という？
- 2 雄由来の細胞と雌由来の細胞が合体し、新しい個体となるための最初のステップを何という？
- 3 細胞分裂の際、核の中に現れるひも状の構造を何という？
- 4 動物の雄から提供される、運動能力を持つ小さな生殖細胞を何という？
- 5 動物の雄において、生殖に必要な細胞が作られる器官を何という？
- 6 長い年月をかけて生物が世代交代を繰り返す中で、身体的特徴などが受け継がれ変化していく過程を何という？
- 7 動物において、減数分裂が行われる生殖器官のうち、雄側に見られる組織を何という？
- 8 被子植物の受精において、花粉から作られ、胚珠内の卵細胞と結合する役割を持つ細胞を何という？
- 9 自家受粉を繰り返し、親と同じ形質を安定して現すようになった個体の系統を何という？
- 10 生物が持っている、種子の形や色といった特徴を総称して何という？
- 11 対になっている遺伝子の一方が子に現れるとき、現れる側の性質を何という？
- 12 受精卵が分裂と分化を繰り返し、多細胞生物の体を形作っていく過程を何という？
- 13 同じ組み合わせの遺伝子を代々持ち続け、子や孫に親と同じ特徴が現れる個体の系統を何という？
- 14 植物が光のエネルギーを取り込み、無機物からデンプンなどの養分を作り出す際に不可欠な気体は何？
- 15 細胞内の核に含まれ、親から子へ形質を伝える情報の本体となっている物質を何という？
- 16 単細胞生物が成長し、一つの細胞が二つに分かれることで個体数が増える現象を何という？
- 17 太陽の光のエネルギーを利用し、無機物から自ら栄養分を作り出す生物の役割を何という？
- 18 植物が光エネルギーを用いて養分を作る際に、副産物として大気中に放出される気体は何？
- 19 有機物を燃やしたときに出る気体を通すと、白くにごる性質を持つ液体を何という？
- 20 物質に熱を加え、2種類以上の異なる性質を持つ物質に分ける化学反応を何という？
- 21 植物の細胞の中に存在し、光合成を行うためのエネルギーを受け取る働きをする緑色の粒を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	これはカルシウムと炭酸イオンが結びついた化合物です。		<u>炭酸カルシウム</u>	☐
2	<u>受精</u> は、精子と卵細胞という、染色体を半分だけ持つ細胞同士が結びつくことで行われます。		<u>受精</u>	☐
3	<u>染色体</u> はタンパク質とDNAから構成されており、遺伝情報を保持する重要な役割を担っています。		<u>染色体</u>	☐
4	<u>精子</u> は、頭部と尾部から構成されています。		<u>精子</u>	☐
5	<u>精巣</u> は雄の生殖器官であり、ここで減数分裂という特殊な分裂を経て、精子という生殖細胞が作られます。		<u>精巣</u>	☐
6	生物の集団が環境に適応しながら変化していく過程を指します。		<u>進化</u>	☐
7	<u>精巣</u> は、雄の生殖器官であり、減数分裂によって染色体数が半分になった精子を継続的に作り出します。		<u>精巣</u>	☐
8	その中で <u>精細胞</u> が移動し、胚珠内の卵細胞と結合して受精が完了します。		<u>精細胞</u>	☐
9	<u>純系</u> とは、遺伝子の組み合わせが均一で、自家受粉を行っても親と同じ形質の子しか生まれない個体群のことです。		<u>純系</u>	☐
10	生物の外見、体の構造、機能など、親から子へ遺伝する特徴を指す言葉です。		<u>形質</u>	☐
11	この優先的に現れる性質を <u>顕性</u> （けんせい）、現れにくい性質を潜性（せんせい）と呼びます。		<u>顕性</u>	☐
12	<u>発生</u> とは、受精卵が細胞分裂を繰り返し、特定の形を持つ生物の体へと変化していく過程のことです。		<u>発生</u>	☐
13	<u>純系</u> とは、遺伝子の対が同じ種類（例：AAやaa）で構成されている状態の個体です。		<u>純系</u>	☐
14	植物は気孔からこの気体を取り込み、葉緑体において光エネルギーと水を利用して、デンプンなどの有機物を生成します。		<u>二酸化炭素</u>	☐
15	<u>DNA</u> は「デオキシリボ核酸」の略称で、二重らせん構造を持つ高分子です。		<u>DNA</u>	☐
16	<u>分裂</u> は無性生殖の一種で、核が <u>分裂</u> した後に細胞質がくびれることで行われます。		<u>分裂</u>	☐
17	植物などが該当し、光合成を通じて太陽のエネルギーを自らの体の有機物として蓄えます。		<u>生産者</u>	☐
18	水と二酸化炭素から栄養分を作る過程で、この気体が副産物として発生します。		<u>酸素</u>	☐
19	この液体は水酸化カルシウムの水溶液であり、二酸化炭素に触れると化学反応を起こして、水に溶けにくい炭酸カルシウムを生成します。		<u>石灰水</u>	☐
20	化学実験などで物質を加熱することで、元とは異なる成分に分ける操作を指します。		<u>熱分解</u>	☐
21	この器官内には「クロロフィル」と呼ばれる緑色の色素が含まれており、これが太陽光を吸収して光合成の反応を開始させます。		<u>葉緑体</u>	☐

言えなかった用語ノート